



株式会社MU DX推進への取り組み

2020年12月27日 起案

2021年08月01日 第一版

2021年08月16日 第二版

デジタル時代の潮流として、DX(デジタルトランスフォーメーション)は欠かせないものになってきました。
その中で弊社としても積極的にDX推進を図り、多くのクライアントと共にこの多様化の時代を乗り切れればと考えます。

弊社での取り組みとして、最も大きな要素を占めるのは、クライアントの『売上向上』と『業務効率化』です。
数あるITベンダーの中でも技術を磨き、良きデジタルパートナーとして、
クライアントのみなさまのデジタル化を支援することこそが、弊社のミッションであり喜びであります。

新型コロナ禍で経済の減退、市場の混乱が起こる中、継続して安定した利益を確保し、クライアントをはじめ
エンドユーザーまでデジタルで三方良しを実現できればと思います。

また、弊社はIT補助金支援事業者に選定されております。併せて、SECURITY ACTIONに関しても最大である2つ星を宣言しまし
た。ITベンダーとしてクライアントのみなさまにデジタルソリューションを提供する性質上、その模範足る行動を
示していく所存です。実際に社内では既にさまざまなITツールを活用し、ベンチマークやデータ分析を行なっております。

このDX推進の取り組みにおいて求めるものは、弊社・弊社クライアントにベネフィットのある社内の『業務効率化』と
認知拡大を含めた『売上向上』です。

上記を踏まえ、前述のような、積極的なDX推進を展開していこうと思っております。

株式会社MU
代表取締役社長 山田 元樹

Our Vision

クライアントの企業価値や市場競争力の向上をサポートするビジネスパートナーとして、目まぐるしく変わる様々な社会環境や市場情勢の変化に対応できる企業を目指す

Our Mission

- ・企業のデジタル化を支援し、デジタルコミュニケーションを通じて、多種多様な相互コミュニケーションを加速させる
- ・常にデジタル技術の進化を意識し、最適な技術を活用したデジタルソリューションでクライアントとクライアントの市場やお客様への貢献を実行する
- ・クライアントの業務を理解した上で、常に最適なデジタル技術やソリューションを提案できる専門家集団となる

デジタルトランスフォーメーション(DX)とは？

デジタルトランスフォーメーション(DX)とは、ICT技術の利活用を通じて業務の改善や新規ビジネスの創出をすることおよび、既存のビジネスとICTを組み合わせることで企業の価値向上を図ることです。

経産省によるDXの定義

企業がビジネス環境の激しい変化に対応し、データやデジタル技術を活用して、顧客や社会のニーズを基に、製品やサービス、ビジネスモデルを変革すると共に、業務そのものや、組織、プロセス、企業文化・風土を変革し、競争上の優位性を確立すること。

出典：経産省・DX推進ガイドライン

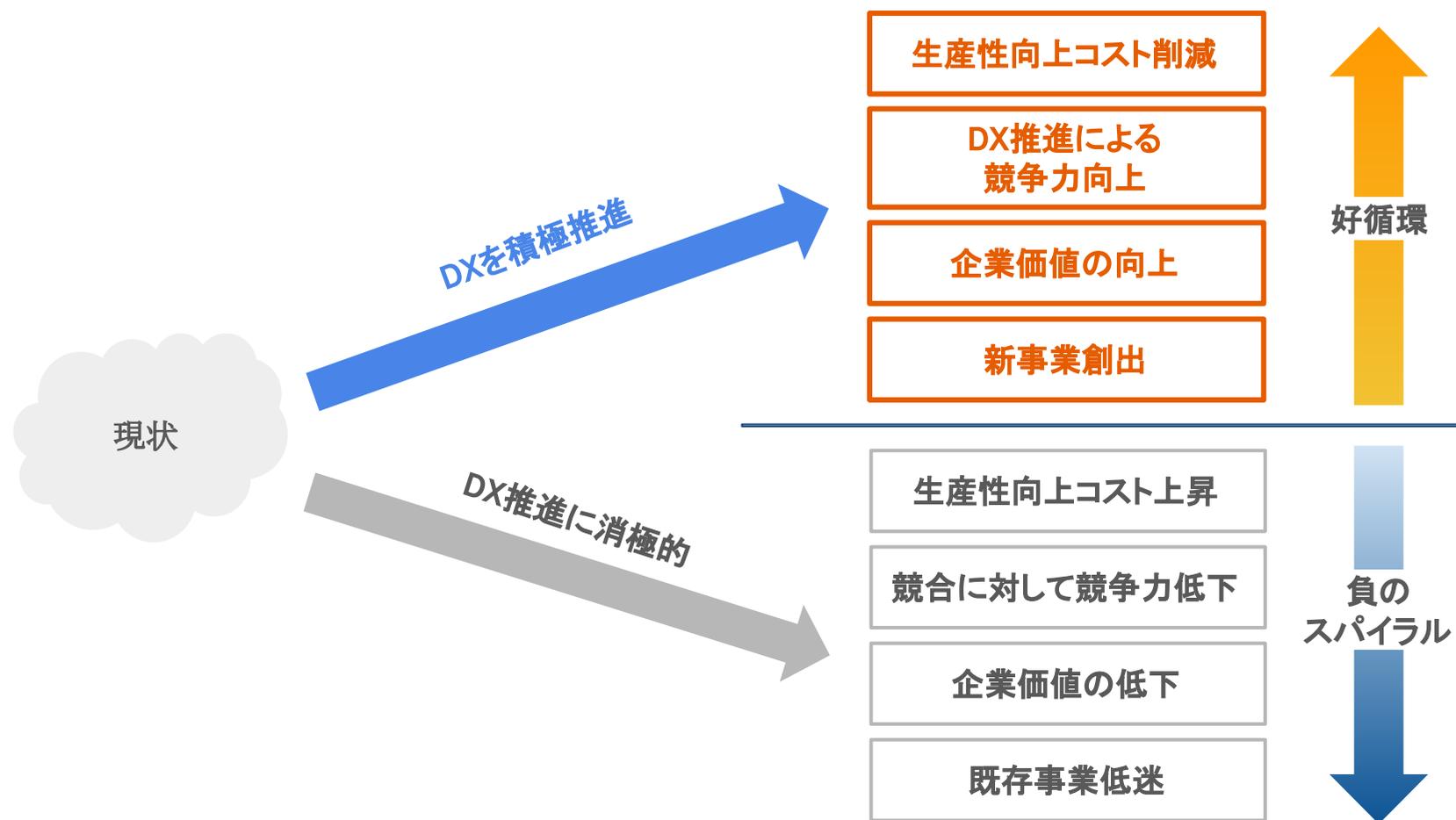
<https://www.meti.go.jp/press/2018/12/20181212004/20181212004-1.pdf>

つまり…

ICT(データやデジタル技術・通信技術)を利用して、**業務を改善したり、新たなビジネスをバリューを伴う形で生み出すこと。**

DXを推進すべき理由

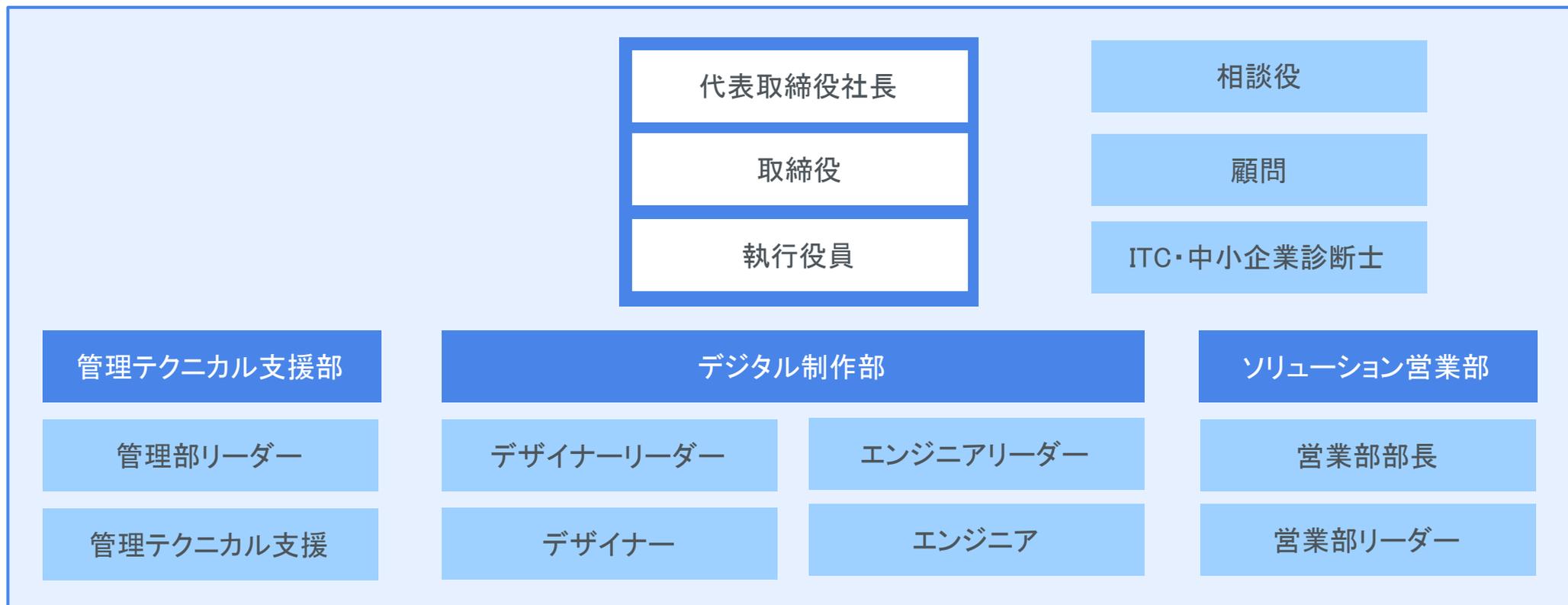
新型コロナ禍をはじめとするビジネス環境の変化が激しい現状で、企業活動の継続と企業価値を向上させるためには、柔軟でスピーディーなICT活用によるデジタルトランスフォーメーション(DX)が必ず必要になる時代が訪れます。



ビジネス拡大を目指した社内体制の増強・拡張・整備を実施。

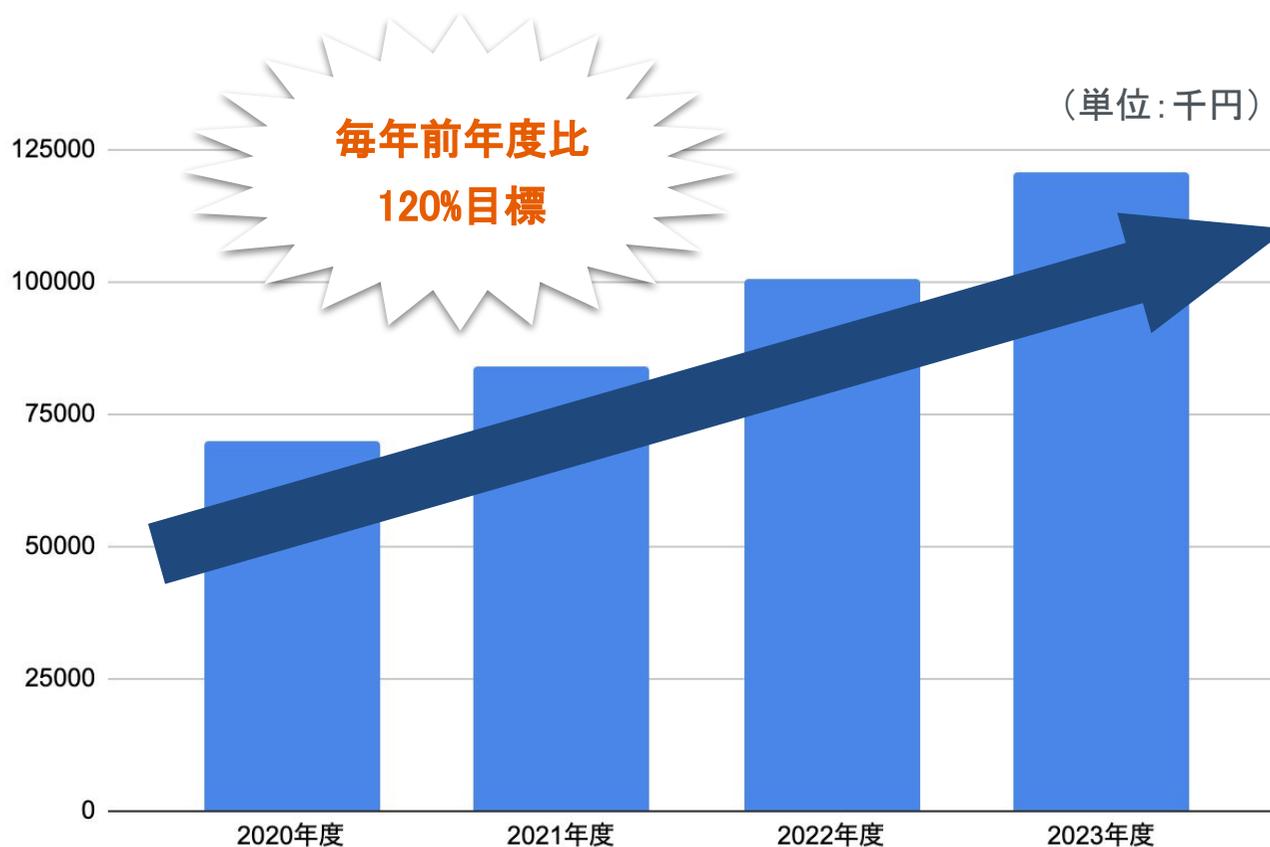
- ・顧客の拡大を目指し営業の採用
- ・案件拡大に対応できるデザイン部門、開発部門の人員増強
- ・組織体制の拡張に伴い各セクションヘリーダーを配置
- ・経営基盤強化を目的に管理部門(機能)の強化





- ・代表取締役社長が、DX戦略策定と推進をするソリューション営業部部長を選任。
- ・定例で行う全体会議では、DXportal®に掲載している記事や事例を全部門での共有を実施。
また、社外関係者とも、会社としてDX推進に努められるように定期的に情報共有できる環境を整備。

中期経営計画における売上金額(目標値)



本件の目標達成のため、四半期に一度全社での目標達成を振り返るミーティングを行う。
また、月次の目標進捗管理としては、これをソリューション営業部が主体となって行う。

将来像(MUの5年後について)

現状の株式会社MUでは限られたリソースでできる限りの効率化を行い、業務を遂行している。

5年後のビジョンとして、

- ・まずは3年計画で、新規事業に関わるウェブサービスを立ち上げる。
- ・立ち上げた新規事業を、より裾尾を広げ横展開を行う。
- ・DXの推進においても力を入れ、今後の5年、10年がより良い未来になるよう、日々切磋琢磨を行う。
- ・5年後の売上規模については7億円を目指す。



経済産業省が管轄しているIPA(独立行政法人情報処理推進機構)の
SECURITY ACTIONの二つ星を宣言しました。



セキュリティ対策自己宣言

「SSLチェッカー」を他社向けへサービス提供したり、大手SIerのポータルサイト開発を手掛けるなどといった経緯もあり、セキュリティに対する技術力も同時に有しています。

- ・定例で全体会議を開催し、セキュリティ対策の方針、推進状況の確認と調整を実施
- ・全社員にセキュリティー研修を定期的実施

情報セキュリティ基本方針

株式会社MU(以下、当社)は、お客様からお預かりした情報含む当社の情報資産を事故・災害・犯罪などの脅威から守り、お客様ならびに社会の信頼に応えるべく、以下の方針に基づき全社で情報セキュリティに取り組みます。

1.経営者の責任

当社は、経営者主導で組織的かつ継続的に情報セキュリティの改善・向上に努めます。

2.社内体制の整備

当社は、情報セキュリティの維持及び改善のために組織を設置し、情報セキュリティ対策を社内の正式な規則として定めます。

3.従業員の取組み

当社の従業員は、情報セキュリティのために必要とされる知識、技術を習得し、情報セキュリティへの取り組みを確かなものにします。

4.法令及び契約上の要求事項の遵守

当社は、情報セキュリティに関わる法令、規制、規範、契約上の義務を遵守するとともに、お客様の期待に応えます。

5.違反及び事故への対応

当社は、情報セキュリティに関わる法令違反、契約違反及び事故が発生した場合には適切に対処し、再発防止に努めます。

制定日:2021年8月16日

株式会社MU

代表取締役社長 山田 元樹



最後までお読みいただき、ありがとうございました。

上記の通り、DX推進を実行していきます。